

I 令和3年(2021年)度 事業報告

1. 事業活動の概要

本財団は、優秀な人材の育成を図り、学問の研究等を奨励し、社会の発展と福祉に寄与することを目的として、全国の証券会社等関係機関からのご寄附により、1973年(昭和48)7月1日に文部大臣の許可を受けて設立され、2011年9月16日より公益財団法人に移行し、現在に至っています。

今年度は、新型コロナ・ウイルス感染症拡大防止の観点から、前年度に引き続き各事業に伴う式典・イベント等については、オンライン開催もしくは見送りとするなど例年とは異なる対応を迫られる一方で、オンラインを活用した新しいイベントの実施など、事業の遂行に努力を重ねた一年となりました。

(1) 奨学事業

将来社会の各分野において指導的役割を担う人材を育成するとの趣旨により、大学生・大学院生への奨学事業を行っており、設立以来の奨学生修了者は、留学生を含め2022年3月末日現在3,709名になっています。

今年度は、新規に64名を採用し、学年進行者87名と合わせて151名に対し、84,570千円を給与しました。

7月に奨学金授与式、3月に奨学生修了式をオンラインにより開催しました。また、9月及び2月に奨学生推薦大学連絡会をオンラインにより開催しました。なお、奨学生懇談会及び大学毎の集いは、開催を見送りました。

(2) 研究調査助成事業

高い水準の研究調査を盛んにするとの趣旨により、社会科学の各分野の研究調査を対象に助成事業を行っています。

今年度、研究調査助成は7名に対し6,170千円を給付し、研究出版助成は9名に対し9,000千円を給付しました。また、1月に研究調査助成金・研究出版助成金贈呈式を開催しました。

(3) 証券奨学同友会支援事業

本事業は、奨学生修了者で組織する証券奨学同友会(以下「同友会」という)が行う活動を支援するものです。

今年度の総会と懇親会は開催を見送りました。11月に同友会関西地区幹事の編集により発刊された同友会報第47号に係る編集業務及び同友会員はじめ関係者への配付業務を支援しました。

2. 事業活動の状況

(1) 奨学事業

① 奨学金の給与

新規採用した 64 名及び学年進行者 87 名の合計 151 名に対し、奨学金 84,570 千円を給与しました。その状況は、以下の表 1～表 4 のとおりです。

新規採用者については、指定大学 30 校に対し 4 月 1 日から 5 月 7 日まで募集を行い、30 大学から 84 名の推薦がありました。候補者に対して、5 月 17 日から 6 月 1 日の間、奨学生選考委員による面接をオンラインにより実施し、委員の評価を行いました。その後、7 月 7 日の奨学生選考委員会による選考の結果を受け、7 月 14 日の理事会で決定しました。

奨学生選考面接は、新型コロナ・ウイルス感染症への観点から対面での実施はせず、オンラインによる質疑応答により評価することとしました。

(表 1) 令和 3 年(2021 年)度の奨学生数及び奨学金給与額

(単位：名、千円)

区分	博士課程	修士課程	学部	計
学年進行者	11	12	64	87
新規採用者	5	23	36	64
計	16	35	100	151
奨学金給与額	8,800	20,470	55,300	84,570

(注 1) 給与月額は、2020 年度の採用者から、一律 45,000 円 (55,000 円) です。2019 年以前の奨学生は、博士課程 45,000 円 (55,000 円)、修士課程 40,000 円 (50,000 円)、学部 35,000 円 (45,000 円) です。博士課程は 3 年間、修士課程は 2 年間、学部は 2 年次から 3 年間で給与期間としています。括弧書きは自宅外通学者額

(注 2) 今年度中、修士課程 3 名、学部 5 名の計 8 名が休学等により給与を休止しています。

(表2) 令和3年(2021年)度の新規採用奨学生(64名)の所属学部等

(単位:名)

区 分		人数	学部・研究科
博士課程 (5)	文系	3	商学(1)、法学(1)、国際協力(1)
	理系	2	薬学(1)、理工学(1)
修士課程 (23)	文系	13	法学(3)、人間環境学(2)、文学(1)、政治学(1)、現代社会文化(1)、人間文化創成科学(1)、公共政策学(1)、国際協力(1)、都市環境科学(1)、総合人間科学(1)
	理系	10	理学(3)、理工学(2)、情報科学(1)、環境・社会理工学(1)、統合生命科学(1)、先進理工系科学(1)、システム情報工学(1)
学 部 (36)	文系	26	法学(8)、経済学(4)、文学(2)、映像学(2)、商学(1)、社会学(1)、経営学(1)、経済経営学(1)、政治経済学(1)、文教育学部(1)、社会安全学(1)、国際人間科学(1)、情報コミュニケーション学(1)、神学部(1)
	理系	9	工学(2)、理工学(1)、理学(1)、農学(1)、医学(1)、薬学(1)、物質理工学(1)、化学生命工学(1)
	その他	1	総合人間科学(1)

(表3) 令和3年(2021年)度奨学生数(大学別)

(単位:名)

区 分 大 学	新規採用者				学年進行者				2021年度奨学生合計			
	博士	修士	学部	計	博士	修士	学部	計	博士	修士	学部	計
北海道大学		1	1	2	2	1	2	5	2	2	3	7
東北大学		1	2	3			2	2		1	4	5
新潟大学		1	1	2	2	1	3	6	2	2	4	8
筑波大学		1	1	2			2	2		1	3	4
お茶の水女子大学		1	1	2			1	1		1	2	3
東京大学		1		1			2	2		1	2	3
東京工業大学		1	1	2		1	2	3		2	3	5
一橋大学		2	1	3			3	3		2	4	6
東京都立大学		1	1	2	1 (1)	1	2	4 (1)	1 (1)	2	3	6 (1)
慶應義塾大学	1		1	2	1		2	3	2		3	5
上智大学		1	2	3			2	2		1	4	5
中央大学			2	2			2	2			4	4
日本大学		1		1			1	1		1	1	2
法政大学			1	1			2	2			3	3
明治大学			1	1			3	3			4	4
立教大学			3	3			4	4			7	7
早稲田大学	1	1	1	3	1		2	3	2	1	3	6
横浜国立大学	1	1		2	1	2	1	4	2	3	1	6
名古屋大学			1	1	1 (1)		1	2 (1)	1 (1)		2	3 (1)
名古屋市立大学			2	2			4	4			6	6
京都大学		2	1	3			1	1		2	2	4
同志社大学			3	3			5	5			8	8
立命館大学		1	2	3		1	2	3		2	4	6
大阪大学	1 (1)		1	2 (1)					1 (1)		1	2 (1)
大阪市立大学		2		2	1	1	1	3	1	3	1	5
関西大学			3	3			5	5			8	8
神戸大学	1	1	1	3		2	2	4	1	3	3	7
関西学院大学			1	1		1	1	2		1	2	3
広島大学		2	1	3			3	3		2	4	6
九州大学		1		1	1	1	1	3	1	2	1	4
計 (30大学)	5 (1)	23	36	64(1)	11(2)	12	64	87(2)	16(3)	35	100	151(3)

(注) 括弧内は、留学生数(内数)。

(表4) 累計の採用奨学生数(大学別)

(単位:名)

区 分 大 学 名	博士課程	修士課程	学部	合計
北 海 道 大 学	34	43	104	181
東 北 大 学	25	36	110	171
新 潟 大 学	6	32	107	145
筑 波 大 学	3	7	5	15
お茶の水女子大学	0	5	9	14
東 京 大 学	28	38	109	175
東 京 工 業 大 学	31	38	98	167
一 橋 大 学	32	36	97	165
東 京 都 立 大 学	30	35	107	172
慶 應 義 塾 大 学	31	37	114	182
上 智 大 学	30	35	114	179
中 央 大 学	3	23	88	114
日 本 大 学	1	5	12	18
法 政 大 学	0	19	78	97
明 治 大 学	0	27	79	106
立 教 大 学	3	21	85	109
早 稲 田 大 学	32	38	104	174
横 浜 国 立 大 学	3	5	8	16
名 古 屋 大 学	32	23	107	162
名 古 屋 市 立 大 学	0	1	41	42
京 都 大 学	28	50	104	182
同 志 社 大 学	0	19	83	102
立 命 館 大 学	0	23	70	93
大 阪 大 学	25	39	93	157
大 阪 市 立 大 学	32	40	100	172
関 西 大 学	0	9	77	86
神 戸 大 学	33	35	95	163
関 西 学 院 大 学	25	35	109	169
広 島 大 学	34	37	98	169
九 州 大 学	27	37	97	161
計 (指定大学 30校)	528	828	2,502	3,858

(注) 旧留学生制度による留学生を除く。

② 奨学生修了状況

今年度は、奨学生 45 名（博士課程 9 名、修士課程 8 名、学部 28 名。早期卒業等に伴う修了者を含む。）が修了しました。

その状況は、表 5 及び表 6 のとおりです。

(表 5) 令和 3 年(2021 年)度奨学生修了者の就職・進学状況

(単位：名)

区 分	博士課程	修士課程	学部	合計	備 考
(1)就 職	5	3	17	25	
内 訳	一般企業	3	15	20	株式会社 19名
	その他				その他 1名
	大学等 研究機関	3	1	4	大学 2名 その他 2名
	公務員		1	1	国家公務員 0名 地方公務員 1名
(2)進 学		1	5	6	同大学大学院 3名 他大学大学院 3名
(3)在 学	4		2	6	辞退 3名 修了 3名
(4)その他		4	4	8	進路未定 8名
計	9	8	28	45	

(注)「(1)就職」の「その他」は、公的機関への就職。

「(3)在学」の「辞退」は、科学技術振興機構「次世代研究者挑戦的研究プログラム」に採用。

(表 6) 年度別の奨学生修了者数

(単位：名)

学 種 修了年	大学院生		大学生	合 計
	博士課程	修士課程		
1976～2016	479	710	2,228	3,417
2017	3	13	41	57
2018	8	20	37	65
2019	4	17	33	54
2020	5	21	45	71
2021	9	8	28	45
計	508	789	2,412	3,709

(注) 辞退者を含み、2013 年度までの留学生（旧留学生制度）を除く。

③ 奨学金授与式

2021年度（第48回）奨学金授与式は、7月9日（水）午後4時より、7月16日（金）午後4時よりの2日に分けてオンラインにより開催しました。新規採用奨学生には自己紹介を兼ねて一人ずつスピーチをしてもらいました。

○ 式次第

開式	一、 挨拶	理事長	稲野 和 利
	一、 挨拶	奨学生選考委員長	佐々木 正 峰
	一、	来賓紹介	
	一、 スピーチ	院 生：将来の計画と研究内容 学部生：将来に向けて実践している或いは計画している こと	
閉式			

④ 奨学生修了式

2021年度（第47回）奨学生修了式は、3月4日（金）午後3時よりオンラインにより開催しました。推薦大学を代表して東京都立大学副学長伊藤史子様より祝辞をいただき、修了者45名全員にスピーチをしてもらいました。

○ 式次第

開式	一、 挨拶	理事長	稲野 和 利
	一、 挨拶	奨学生選考委員長	佐々木 正 峰
	一、 祝 辞	東京都立大学副学長	伊 藤 史 子 様
	一、	来賓紹介	
	一、	奨学生修了証書、記念品授与	
	一、 スピーチ	奨学生 45 名	
	一、 祝 辞	奨学生選考副委員長	小 林 康 夫
閉式			

⑤ 奨学生推薦大学連絡会

推薦大学の担当者に対して、当年度の奨学生選考の経緯等についての説明を行い、資質優秀な学生の推薦をお願いし、また奨学生の支援に関し連携を図るため

に、奨学生推薦大学連絡会を開催しています。

今年度は、オンラインにより、9月には「奨学生選考の経緯について」、また、2月には「新年度奨学生募集について」を議題に2回開催しました。それぞれ財団事務局からの説明、質疑応答等を行うなどし、推薦大学との情報交換の場を設けました。

⑥ 奨学生指導関係

民間の財団なるが故に可能とされる「心の通った奨学制度」を目指したいとの思いから、奨学生が所属大学あるいは学部の垣根を越えて互いに交流し合える場として、例年「奨学生懇談会」を開催しているところですが、新型コロナ・ウイルス感染症の影響により昨年に続き、本年度においても開催を見送ることとなりました。今年度は、接触を避けつつも代替的なイベントを行うことを模索した結果、本財団の奨学生としての意識の向上及び自己研鑽の一助となることを目的に、Zoomを利用したオンラインセミナーを収録・配信することとしました。

(i) 第1回奨学生セミナー

講演： 〈人〉を学ぶ—これからの社会において「指導的役割」を担うこととは—

対談： 小林康夫先生（奨学生選考委員会副委員長・東京大学名誉教授）
廣瀬克哉先生
（奨学生選考委員会委員・法政大学総長・1986年奨学生修了）

配信日： 2021年9月24日・28日（オンライン配信）

(ii) 第2回奨学生セミナー

講演： 社会的私欲とリーダーシップ

対談： 小林康夫先生（奨学生選考委員会副委員長・東京大学名誉教授）
遠山正道氏（株式会社スマイルズ 代表取締役社長）

配信日： 2022年2月14日・18日（オンライン配信）

(iii) 特別セミナー

講演： iPS細胞 進捗と今後の展望

講演者： 山中伸弥先生

（京都大学iPS細胞研究所所長・1987年奨学生修了）

配信日： 2022年1月14日・18日（オンライン配信）

(2) 研究調査助成事業

① 研究調査助成金の給付

社会科学の各分野の研究を対象に、大学又は研究機関等において学術の研究調査に従事している個人又はグループに対し、4月1日から6月10日まで募集を行い、申請件数20件、申請総額18,540千円の応募がありました。

7月5日の研究調査助成選定委員会の審査を受け、7月13日の理事会で助成件数7件、助成金総額6,170千円を決定し、給付しました。

研究調査助成金の申請状況及び受給者は、表7及び表8のとおりです。

(表7) 研究調査助成金の申請状況

イ. 地域 (上段: 申請件数、下段: 申請大学・研究機関数)

(単位: 件、校・機関)

年度	北海道	東北	関東	中部	関西	中国	四国	九州	計
2017	0	1	10	2	7	0	0	2	22
	0	1	9	2	7	0	0	2	21
2018	0	2	10	2	7	1	0	2	24
	0	2	10	2	6	1	0	2	23
2019	1	2	14	6	5	2	0	1	31
	1	2	12	6	5	2	0	1	29
2020	0	1	6	2	4	0	0	1	14
	0	0	4	0	3	0	0	0	7
2021	0	2	9	3	4	0	0	2	20
	0	2	9	3	4	0	0	1	19

(注) 研究機関2件を含む

ロ. 年齢

(単位: 名)

年度	30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	計
2017	0	5	6	11	22
2018	0	3	14	7	24
2019	0	5	12	14	31

2020	0	3	5	6	14
2021	1	5	12	2	20

(注) グループの共同研究者を含まない。

ハ. 個人・グループ別

(単位：件)

年度	個人	グループ	計
2017	12	10	22
2018	15	9	24
2019	20	11	31
2020	10	4	14
2021	10	10	20

ニ. 研究期間

(単位：件)

年度	1年以内	1年超 1.5年以内	1.5年超 2年以内	2年超	計
2017	11	2	6	3	22
2018	17	3	3	1	24
2019	21	4	4	2	31
2020	11	1	2	0	14
2021	16	2	0	2	20

(表8) 2021年度研究調査助成金受給者の一覧

研究代表者		研究調査課題	研究形態	金額 (万円)
公益財団法人 日本証券経済研究所 研究調査	イシカワ マイ 石川 真衣	フランス株式会社法における取引所規制の意義と機能—株式上場基準の検討を中心に—	個人	90
早稲田大学 国際教養学部 教授	シノ ジュンノスケ 篠 潤之介	株価指数連動型ETFの買入効果：本年3月の政策変更に着目した分析	グループ	85
山形大学 人文社会科学部 教授	スズキ アキヒロ 鈴木 明宏	金融トラブルにあう個人の識別：機械学習とアンケート調査による予測モデルの構築	グループ	74
早稲田大学 創造理工学部 助教授	タカタ シンヤ 高田 真也	ステークホルダー構造のパターンが合併等の統合プロセスに与える効果の実証分析	個人	68
千葉大学 社会科学部 教授	ナガネ ヒロミ 長根 裕美	公共性と特許の放棄：新型コロナワクチン開発・普及をめぐる	個人	100
国立大学法人東海国立 大学機構名古屋大学 法学研究科・アジア共 創教育研究機構 教授	ハヤシ シュウヤ 林 秀弥	競争法によるデジタル・プラットフォーム規制—日米欧中を中心に	グループ	100
神戸大学 経営学研究科 教授	ホウダ タカアキ 保田 隆明	ESGスコアと統合報告書・ESG/サステナビリティレポートの記載内容の関係性：非財務情報の最適開示についての検討	グループ	100
		7 件		617万円

② 研究出版助成金の給付

社会科学の各分野の研究を対象に、大学又は研究機関等において学術の研究調査に従事している個人又はグループに対し、4月1日から6月10日まで募集を行い、申請件数22件、申請総額22,000千円の応募がありました。

7月5日の研究調査助成選定委員会の審査を受け、7月13日の理事会で助成件数9件、助成金総額9,000千円を決定し給付しました。

研究出版助成金の申請状況及び受給者は、表9、表10のとおりです。

(表 9) 研究出版助成金の申請状況

イ. 年齢

(単位：名)

年度	30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	計
2017	0	4	7	3	14
2018	1	0	5	3	9
2019	1	3	4	3	11
2020	1	4	7	4	16
2021	0	7	11	4	22

ロ. 著作形態

(単位：件)

年度	単著	共著	計
2017	14	0	14
2018	9	0	9
2019	11	0	11
2020	16	0	16
2021	21	1	22

ハ. 印刷部数

(単位：部)

年度	100部未満	100部以上 500部未満	500部以上 1,000部未満	1,000部以上	計
2017	0	1	10	3	14
2018	0	1	6	2	9
2019	0	2	9	0	11
2020	0	1	9	6	16
2021	0	3	15	4	22

(表10) 2021年度研究出版助成金受給者の一覧

出版代表者（著者）		研究出版物タイトル	出版形態	金額 (万円)
大阪市立大学大学院 法学研究科教授 准教	オカナリ ゲンタ 岡成玄太	いわゆる財産管理人の訴訟上の地位 —代理・訴訟担当・民訴法29条の 基礎理論	単著	100
神戸大学大学院 経営学研究科教授 准教	タカダ トモミ 高田知実	保守主義会計—実態と経済的機能の 実証分析—	単著	100
慶應義塾大学大学院 法務研究科教授	タカダ ハルヒト 高田晴仁	商法の源流と解釈	単著	100
公立諏訪東京理科大学 共通・マネジメント教育センター 講師	タハラ シンスケ 田原慎介	介護組織の共感ネットワーク —イノベーションの定着メカニズム	単著	100
中央大学 中経学部教授	トウ セイ 唐成	家計・企業の金融行動から見た中国 経済	単著	100
宮崎大学 テニュアトラック推進室 講師	マツオ リュウスケ 松尾隆佑	3・11の政治理論 —原発避難者支援と汚染廃棄物処 理をめぐる	単著	100
東北学院大学 東経学部教授	ヤマグチ トモヤス 山口朋泰	日本企業の利益マネジメント—実体的 裁量行動の実証分析—	単著	100
山梨大学 山経学部教授	ヨネオカ ヒデマサ 米岡秀真	知事と政策変化 —財政状況がもた らす変容—	単著	100
京都先端科学大学 京経学部教授	リ リツエイ 李立栄	中国のシャドーバンキングの金融シ ステムにおける役割と今後の課題	単著	100
—————		9 件	900万円	

③ 研究調査助成金・研究出版助成金贈呈式

2021年度研究調査助成金・研究出版助成金贈呈式は、1月21日（水）午後2時より東京証券会館において開催しました。研究調査助成金受給者9名、研究出版助成金受給者7名、役員、評議員、研究調査助成選定委員にご出席いただきました。

○ 次第

開式	一、挨拶	理事長	稲野和利
	一、挨拶	理事	佐賀卓雄
		研究調査助成選定委員会委員長	
	一、助成金給付書贈呈		

一、 研究調査助成金 受給者代表	千葉大学大学院 社会科学研究院教授	長 根 裕 美
一、 研究出版助成金 受給者代表	神戸大学大学院 経営学研究科教授	高 田 知 実

閉式

(3) 証券奨学同友会支援事業

同友会は、本財団の奨学生修了者が奨学生時代に培った相互の信頼関係を維持し、一層深めるため、また会員相互の親睦と協調を図るとともに、本財団の発展に寄与することを目的として 1977 年 3 月 18 日に設立され、2021 年 3 月末日現在約 3,800 名の会員を有している組織です。

当事業は、この同友会が行う活動を支援するものです。

① 同友会定期総会

今年度の総会と懇親会は開催を見送りました。

② 同友会報の編集・発行

例年、会員の活動状況、近況報告等を掲載した「証券奨学同友会報」を発行しており、今年度は、11 月に同友会関西地区幹事の編集により発刊された同友会報第 47 号に係る編集業務及び同友会員はじめ関係者への配付業務を支援しました。

3. 総務事項

(1) 本財団へのご寄附

今年度は、表 11 のとおり、個人 9 名、法人 5 件の合計 14 件、6,015,138 円のご寄附がありました。

(表 11) 2021 年度の寄附者ご芳名

年月日	寄附者	区分	金額(円)	趣旨
2021.4.20	匿名	個人	20,000	財団の奨学事業支援のため
2021.5.16	匿名	個人	100,000	財団の奨学事業支援のため
2021.6.14	匿名	個人	50,000	財団の奨学事業支援のため
2021.6.29	元奨学生 山崎貴博殿	個人	50,000	財団の奨学事業支援のため
2021.7.7	札幌証券協和会	法人	916,178	財団の奨学事業支援のため
2021.7.20	オービス・インベストメンツ株式会社	法人	500,000	財団の奨学事業支援のため
2021.7.25	山下瑠璃殿	個人	50,000	財団の奨学事業支援のため
2021.9.28	匿名	法人	1,000,000	財団の育英奨学事業に賛同して
2021.10.15	匿名	個人	10,000	財団の奨学事業支援のため
2021.11.9	SMBC日興証券株式会社執行役員 本財団前資産運用委員会委員長 服部博則殿	個人	50,000	財団の奨学事業支援のため
2021.12.6	法政大学総長、奨学生選考委員会委員、 元奨学生 廣瀬克哉殿	個人	1,000,000	総長就任を記念し、大学院生時代の支援 に感謝して
2021.12.18	匿名	個人	20,000	財団の奨学事業支援のため
2022.3.1	匿名	法人	1,000,000	財団の育英奨学事業に賛同して
2022.3.30	日本証券金融株式会社	法人	1,248,960	貸借取引に係る株主優待券等を有効利用 して証券界に寄与するため

(2) 理事会、監査会、評議員会、委員会等の開催状況

今年度は、以下の諸会議を開催して所管事項について審議決定しました。

① 理事会

開催日	議 題
2021年3月31日 (書面) 〈決議日:4月7日〉	(審議事項) 1. 資産運用委員会委員の任期満了に伴う選任について 以上、原案どおり承認された。
2021年6月3日	(審議事項) 1. 2020年度事業報告及び収支決算について 2. 評議員会の招集について 3. 就業規則の改正及び嘱託職員就業規則の制定について (報告事項) 4. 資産運用委員会委員長を選定について 5. 理事の辞任に伴う新理事の選任について 6. 理事長及び常務理事の職務執行状況について 7. 新型コロナ・ウイルス感染症への対応状況について 8. その他 以上、いずれも原案どおり承認された。
2021年6月8日 (書面) 〈決議日:6月14日〉	(審議事項) 1. 2021年度採用奨学生の決定について 以上、原案どおり承認された。
2021年7月6日 (書面) 〈決議日:7月13日〉	(審議事項) 1. 2021年度研究調査助成金受給者の決定について 2. 2021年度研究出版助成金受給者の決定について 3. その他 以上、いずれも原案どおり承認された。

開催日	議 題
2022年1月18日 (書面) 〈決議日:1月25日〉	(審議事項) 1. 2022年度奨学生募集要項について 2. その他 以上、いずれも原案どおり承認された。
2022年2月21日	(審議事項) 1. 2022年度事業計画及び収支予算について 2. 2022年度資産運用計画について 3. 2022年度研究調査助成募集要項及び研究出版助成募集要項について 4. 奨学生選考委員会委員の任期満了に伴う選任等について 5. 研究調査助成選定委員会委員の任期満了に伴う選任等について 6. 評議員会の招集について (報告事項) 7. 理事長及び常務理事の職務執行状況について 8. 2021年度奨学生修了者の就職・進学状況について 9. 新型コロナ・ウイルス感染症への対応状況について 10. その他 以上、いずれも原案どおり承認された。
2022年3月18日 (書面) 〈決議日:3月25日〉	(審議事項) 1. 参与の選任について 2. 資産運用委員会委員の辞任に伴う選任について 以上、いずれも原案どおり承認された。

② 監査会

開催日	議 題
2021年5月19日	1. 2020年度の事業及び財務の状況について 2. 2020年度事業報告書及び収支決算書について (監査実施) 3. 監査報告書の承認について 以上、監査した結果、2020年度事業報告書及び収支決算書は、適法かつ正確であると承認された。

③ 評議員会

開催日	議 題
2021年6月21日	<p>(審議事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2020年度事業報告及び収支決算について 2. 理事の辞任に伴う新理事の選任について <p>(報告事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 3. 資産運用委員会委員長の選任について 4. 新型コロナ・ウイルス感染症への対応状況について 5. その他 <p>以上、いずれも原案どおり承認された。</p>
2022年3月14日	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2022年度理事長等の報酬年額について 2. 2022年度の事業計画及び収支予算について 3. 理事の選任（追加）について <p>(報告事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 4. 2021年度奨学生修了者の就職・進学状況について 5. 奨学生選考委員会委員の任期満了に伴う選任等について 6. 研究調査助成選定委員会委員の任期満了に伴う選任等について 7. 新型コロナ・ウイルス感染症への対応状況について 8. その他 <p>以上、いずれも原案どおり承認された。</p>

④ 委員会

1) 奨学生選考委員会

開催日	議 題
2021年6月7日	<p>(審議事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2021年度奨学生の選考について 2. 意見交換 3. 今後のスケジュール <p>以上、いずれも原案どおり承認された。</p>

開催日	議 題
2022年1月6日 (書面) 〈決議日1月14日〉	(審議事項) 1. 2022年度奨学生の募集について 以上、原案どおり承認された。

2) 研究調査助成選定委員会

開催日	議 題
2021年7月5日	(審議事項) 1. 2021年度研究調査助成金受給者の選定について 2. 2021年度研究出版助成金受給者の選定について 3. その他 以上、いずれも原案どおり承認された。
2022年2月2日 (書面) 〈決議日2月9日〉	(審議事項) 1. 2022年度研究調査助成募集要項について 2. 2022年度研究出版助成募集要項について 3. その他 以上、いずれも原案どおり承認された。

3) 資産運用委員会

開催日	議 題
2021年4月19日 (書面) 〈決議日4月26日〉	(審議事項) 1. 資産運用委員会委員長の互選について 以上、原案どおり承認された。
2021年11月30日	(審議事項) 1. 2021年度資産運用状況について 2. その他 以上、いずれも原案どおり承認された。

② 資産運用委員会

異動年月日 (承認会議体)	就 任 ・ 退 任
<p>2021年3月2日 (理事会)</p>	<p>(就任：4月1日)</p> <p>委 員 上 山 毅 弘 氏 (三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社 金融市場トレーディング部長)</p> <p>委 員 加 藤 康 之 氏 (京都先端科学大学 教授)</p> <p>委 員 坂 田 秀 樹 氏 (野村証券株式会社 執行役員)</p> <p>委 員 佐々木 大 志 氏 (みずほ証券株式会社 執行役員)</p> <p>委 員 服 部 博 則 氏 (SMBC日興証券株式会社 執行役員)</p> <p>委 員 山 田 孝 志 氏 (大和証券株式会社 執行役員)</p>
<p>2021年3月31日 (理事会)</p>	<p>(就任：4月1日)</p> <p>委 員 木 元 大 祐 氏 (みずほ証券株式会社 金融市場本部本部長)</p> <p>委 員 新 堂 尚 紀 氏 (SMBC日興証券株式会社 理事)</p> <p>委 員 中 澤 嘉 謙 氏 (大和証券株式会社 執行役員)</p> <p>(辞任：3月31日)</p> <p>委員長 服 部 博 則 氏 (SMBC日興証券株式会社 執行役員)</p>

異動年月日 (承認会議体)	就 任 ・ 退 任
	委 員 佐々木 大 志 氏 (みずほ証券株式会社 執行役員) 委 員 山 田 孝 志 氏 (大和証券株式会社 執行役員)
2021年4月19日 (資産運用委員会)	(就任：4月26日) 委員長 坂 田 秀 樹 氏 (野村証券株式会社 執行役員)

③ 参与

異動年月日 (承認会議体)	就 任 ・ 退 任
2021年3月2日 (理事会)	(就任：4月1日) 参 与 入 木 雅 和 氏 (日本証券奨学財団 前常勤理事)

(4) 資産運用への取組み

○ 資産運用の基本方針

定款及び資産運用管理規程に則り、資産価値の維持を図ることを旨とし、事業目的の遂行に資するため、最善と考えられる方法により、安定性、継続性及び収益性に配慮した資産運用を行います。

(i) 資産運用状況

安定性、継続性及び収益性に配慮し、保有する金融商品の売却は行わず、今年度の償還金 11 億円（基本財産 8.5 億円、事業安定積立資産 2.5 億円）により 11 億円の買付けを行いました。

買付の内訳は、基本財産として、国内債券に分類する ETF 4 億円、国内株式に分類する ETF 2 億円、外国債券に分類する ETF 5 億円でした。また、事業安定積立資産としての買い付けは行いませんでした。

(ii) 次年度の資産運用計画

2022 年度は、2018 年度に作成した中期資産運用計画に基づき、安定性、継続性及び収益性に配慮し、現在保有する金融商品については従前どおり満期まで保有することを原則とし、次年度の償還金 5 億円その他により国内債券、国内株式、国内 REIT 及び外国債券に分類する金融商品の買付けを行います。

事業報告の附属明細書

公益財団法人 日本証券奨学財団

※ 事業報告に対する附属明細書はありません。

II 財務諸表等

1. 財務状況の概要

(1) 資産の状況

「貸借対照表」(2022年3月31日現在)において、資産総額は、8,181,968千円となり、また負債総額は、31,703千円となりました。資産総額から負債総額を差し引いた正味財産総額は、8,150,265千円となりました。

(2) 正味財産の増減状況

- ① 一般正味財産期末残高は、一般正味財産期首残高に一般正味財産増減額68,265千円を減算した結果、5,982,636千円となりました。
- ② 指定正味財産期末残高は、指定正味財産期首残高に当期指定正味財産増減額26,708千円を減算した結果2,167,629千円となりました。
- ③ 以上により、期末(2022年3月31日現在)の正味財産期末残高は、8,150,265千円となりました。

Ⅲ 資料編

○ 役員・評議員・委員等名簿

令和4年(2022年)3月31日現在(50音順・敬称略)

● 役員

理事長	稲野和利	一般財団法人地域総合整備財団理事長
常務理事	松永秀昭	常勤
理事	神作裕之	東京大学大学院教授
	北川哲雄	東京都立大学特任教授
	佐賀卓雄	日本証券経済研究所名誉研究員
	佐々木正峰	国立科学博物館顧問
	武樋政司	いちよし証券株式会社取締役会長
	藤田誠一	神戸大学名誉教授
	藤原誠	文化庁参与
	森田敏夫	日本証券業協会会長
監事	石井登	立花証券株式会社取締役社長
	甲良好夫	公認会計士甲良好夫事務所公認会計士
	山口隆弘	山和証券株式会社取締役社長

● 評議員

評議員会議長	内藤誠二郎	内藤証券株式会社取締役会長
評議員	宇野勝博	大阪大学教授
	岡地敏則	岡地証券株式会社取締役会長
	古賀信行	野村ホールディングス株式会社特別顧問
	清水啓典	一橋大学名誉教授
	庄司興吉	東京大学名誉教授
	中島隆博	東京大学教授
	前田昌孝	マーケットエッセンシャル主筆
	森本学	日本証券業協会副会長

● 委員

奨学生選考委員会

委員長	佐々木正峰	国立科学博物館顧問
副委員長	小林康夫	東京大学名誉教授
委員	藍澤基彌	藍澤証券株式会社相談役

伊 達 悦 朗	大阪大学名誉教授
廣 瀬 克 哉	法政大学総長
廣 田 元 孝	広田証券株式会社取締役会長
藤 田 誠 一	神戸大学名誉教授
宮 島 司	慶應義塾大学名誉教授
向 山 敦 夫	大阪市立大学大学院教授

研究調査助成選定委員会

委員 長	佐 賀 卓 雄	日本証券経済研究所名誉研究員
副委員 長	須 藤 時 仁	獨協大学教授
委 員	柿 崎 環	明治大学教授
	北 川 哲 雄	東京都立大学特任教授
	忽 那 憲 治	神戸大学大学院教授
	武 川 正 吾	明治学院大学教授
	松 田 千恵子	東京都立大学大学院教授
	山 下 友 信	同志社大学大学院教授
	渡 部 亮	法政大学名誉教授

資産運用委員会

委員 長	坂 田 秀 樹	野村證券株式会社執行役員
委 員	上 山 毅 弘	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社執行役員
	加 藤 康 之	京都先端科学大学教授
	木 元 大 祐	みずほ証券株式会社金融市場本部本部長
	新 堂 尚 紀	SMBC 日興証券株式会社理事
	中 澤 嘉 謙	大和証券株式会社執行役員

● 参 与

田 中 素 香	東北大学名誉教授
増 田 睦	元常務理事
入 木 雅 和	前常務理事